

## 愛知みずほ短期大学 履修証明プログラム 募集要項

この履修プログラムは学校教育法第 105 条に基づく履修証明制度で、愛知みずほ短期大学が独自に開発したプログラムです。

本学のプログラムは、本学の各専攻、コースの領域を学べる専門性の高いプログラムになっています。プログラム内容は、従来の公開講座の内容とは違い、特別の課程を編成し、修了者には履修証明書を交付します。

(学校教育法 (抜粋))

第百五条 大学は、文部科学大臣の定めるところにより、当該大学の学生以外の者を対象とした特別の課程を編成し、これを修了した者に対し、修了の事実を証する証明書を交付することができる。

1. 履修期間：2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日

2. 授業時間

	時間
1 時限	9 : 00～10 : 30
2 時限	10 : 40～12 : 10
3 限	13 : 00～14 : 30
4 限	14 : 40～16 : 10
5 限	16 : 20～17 : 50

※科目内容等により変更する場合があります。

3. 募集定員 各学科・専攻・コースで若干名

4. 募集期間 (前期科目) 2023 年 2 月 1 日～2023 年 3 月 24 日  
(後期科目) 2023 年 2 月 1 日～2023 年 8 月 25 日

5. 出願資格 一般社会人で高等学校を卒業した者

6. 出願書類

- ①履修証明プログラム受講願書
- ②最終学歴の卒業証明書

7. 入学許可 書類審査の上、判定します。

8. 費用

- ①選考料 5,000 円
- ②入学金 10,000 円
- ③受講料 1 科目 10,000 円

科目により実技実習費については実費徴収があります。

9. 申し込み方法 (1) 申し込みの受付は郵送で行って下さい

(申込先及び問い合わせ先)

〒467-0867 名古屋市瑞穂区春敲町 2-13

愛知みずほ短期大学 事務局 教務・学生室

Tel 052-882-1815

10. 入学手続き

入学が許可された者は、指定の期日までに所定の用紙で入学金及び受講料を納入してください。

11. 留意事項

- (1) 指定の期日までに入学手続きを完了していない場合は、辞退したものとみなし入学 許可を取り消します。
- (2) 一旦納入した選考料・入学金・受講料は返還しません。

12. 履修証明書

選択したプログラムの全ての開講科目の内容を全て受講し、各科目の内容の成績評価が以下に示す標語の「可」以上の評価を納めた場合に履修証明書を発行します。

合否	評 語	素 点	評 価 基 準
合格	秀	90 点～100 点	「到達目標」を十分に達成し、特に優れた実績をあげた
	優	80 点～89 点	「到達目標」を十分に達成している
	良	70 点～79 点	「到達目標」を達成している
	可	60 点～69 点	「到達目標」を達成しているが、更なる努力を期待する
不合格	不可	0 点～59 点	「到達目標」を達成していない
	時不	—	授業の出席が総授業時間数の 3 分の 2 に満たない

履修証明プログラム修了要件

	科 目	単位数	時間数	開講	備 考
①	衛生学及び公衆衛生学（予防医学を含む。）	2	30	前期	
②	学校保健（学校安全を含む。）	2	60	前期	原則2コマ続き
③	学校救急看護Ⅰ	2	60	前期	原則2コマ続き
④	学校救急看護Ⅱ	2	30	後期	③の学校救急看護Ⅰを受講済のこと
⑤	小児保健	2	30	後期	
⑥	精神保健	2	30	前期	
⑦	看護概論	2	30	前期	

（1）生活学科養護教諭コース：健康教育プログラム

※上記科目から60時間以上修得すること。

	科 目	単位数	時間数	開講	備 考
①	ファシリテーション	2	30	前期	
②	情報活用演習（プレゼンテーション）	2	30	後期	
③	情報活用演習（表計算）	2	30	前期	
④	情報活用演習（データ整理・解析）	2	30	後期	
⑤	文書デザイン	2	30	前期	
⑥	ビジネス実務演習	2	30	前期	

（2）生活学科オフィス総合コース：オフィス実務プログラム

※上記科目から60時間以上修得すること。

(3) 生活学科食物栄養専攻：食と栄養プログラム

	科目	単位数	時間数	開講	備考
①	食品衛生学	2	30	前期	
②	臨床栄養学各論	2	30	前期	
③	調理学	2	30	前期	
④	栄養指導論	2	30	後期	
⑤	給食計画論	2	30	前期	
⑥	給食実務論	2	30	後期	

※上記科目から 60 時間以上修得すること。

(4) 現代幼児教育学科：子ども教育プログラム

	科目	単位数	時間数	開講	備考
①	保育原理	2	30	前期	
②	保育の心理学	2	30	後期	
③	児童文化	2	30	後期	
④	子ども家庭福祉	2	30	後期	
⑤	乳児保育Ⅰ	2	30	前期	
⑥	保育内容指導法（表現Ⅰ）	1	30	後期	
⑦	創造活動Ⅰ	1	30	前期	

※上記科目から 60 時間以上修得すること。